

第25期	5歳児	I期（4月・5月）
発達の 主な特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・年長組になったことに期待や喜びを感じ、進んで新しい環境や担任と関わったり、張り切って生活したりする。その反面、年長児としての気負いや緊張感が見られ、新しい生活に戸惑いを見せる園児もいる。 ・戸外で活動することを好み、今までの園生活で経験している遊びを先生や友達と一緒に楽しんだり、喜んだりする姿が見られる。 ・年長児としての自覚をもって、新入児や異年齢児に優しく声を掛けたり、世話をしたり、遊んだりする姿が見られる。 ・先生や友達と一緒に草花や小動物を見付けたり集めたり世話をしたりして大切にしようとする。 	
ねらい	<p>○年長になった喜びや自覚をもち、進んで様々な活動に取り組む。</p> <p>○春の自然や身近な動植物に興味や関心をもって関わろうとする。</p>	
この 期に 身に 付け て ほ し い こと	健康	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室や担任など、新しい環境や生活の仕方に慣れ、自分から進んで身支度や持ち物の始末をしようとする。 ・戸外で友達と一緒に体を十分に動かして、今まで親しんでいた遊びをして遊ぶ。 ・遊具や用具の正しい使い方を再確認し、安全に気を付けて遊ぶ。
人間 関係	<ul style="list-style-type: none"> ・先生や友達に親しみをもって遊びを楽しむ中で、きまりやルールの大切さに気付き守ろうとする。 ・新入児や異年齢児に優しく声を掛けたり、世話をしたり一緒に遊んだりする。 ・自分の思いを先生や友達に伝えようとする。 	
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な小動物や春の草花に触れて遊ぶなど、親しみをもって関わり興味や関心をもつ。 ・生活や遊びの中で、文字や数や標識に興味をもつ。 ・身近な遊具・用具に興味や関心をもち、進んで使ってみようとする。 	
言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・先生や友達に親しみをもって挨拶する。 ・遊びの中で自分の思いを言葉で伝えようとする。 ・絵本や童話、図鑑などいろいろな分野の本に親しむ。 	
表現	<ul style="list-style-type: none"> ・先生や友達・異年齢児と触れ合いながら、知っている曲や簡単なリズムに合わせて体で表現する。 ・今まで親しんできた歌や、春の歌を先生や友達と一緒に歌う。 ・身近な素材や用具を使って、自分のイメージをもちながら、かいたりつくったりしようとする。 	
☆新しい生活の場や遊具の使い方、生活の仕方などを園児と共に確認し、年長児としてきまりや		

<p>環境構成 (☆)と 援助(○)の 工夫</p>	<p>約束を守って安全に行動できるように、場面を捉えて言葉を掛けていく。また、遊具の置き場所の表示や、片付けやすいように仕分けの表示をする。</p> <p>☆一人一人が伸び伸びと安定した気持ちで過ごしたり、先生や友達と好きな遊びを十分に楽しんだりできるように、今まで経験した遊びを引き続き楽しめる場やゆとりある時間を確保する。</p> <p>○一人一人の気持ちに寄り添うように心掛け、遊んでいる姿や園児の思いを温かく受け止め、安心感をもたせるようにする。</p> <p>○園児同士が関わって遊ぶ中で、思いがうまく伝わらず、ぶつかり合いになった場合は、先生がそれぞれの園児の思いを聞いたり、汲み取ったりしながら仲立ちとなり、互いの気持ちのずれを無くしていく関わりをしていく。</p> <p>○絵本や、図鑑などいろいろな分野の本を目に見える場所に出しておく。</p>
<p>行事</p>	<p>進級式・入園式・春の遠足・家庭訪問</p>
<p>家庭との 連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時や連絡ノート、掲示板などを利用し、一人一人の園児が年長組になって張り切っている姿を具体的に伝えたり、進級後の生活に不安を感じている保護者の気持ちを受け止めたりし、保護者との信頼関係を築いていく。 ・園児の健康について、治療中の病気や食物アレルギーの有無、発育や発達の状況等を的確に把握し、必要に応じて保護者に確認をするなど連絡を密にしていく。

第26期		5歳児	Ⅱ期（6月・7月・8月）
発達 主な特徴		<ul style="list-style-type: none"> ・友達とイメージをつなげたり膨らませたりしながら友達と一緒に遊びを進めようとし、次の日に遊びを継続していこうとするようになる。 ・友達のしていることにも関心をもち、自分の遊びに取り入れようとする姿が見られ友達関係も少し広がりが見られる。 ・好奇心をもって身近な草花や砂や水などの自然物に触れて遊び、試したり工夫したり繰り返し遊びながら性質・数・量の違いに気付く。 ・水を使ってダイナミックに解放感を味わいながら遊ぶようになる。水に抵抗のある園児も回数を重ねるごとに少しずつ挑戦してみようとする姿も見られるようになる。 ・夏野菜の世話をしながら日々の変化に関心をもち見たり、自分なりの発見を先生や友達と伝え合ったり収穫を楽しんだりする姿が見られる。 ・友達と考えを出し合って遊ぼうとするが、遊びに対する思いが違ったりお互いの考えがうまく伝わらなかったりしてトラブルになることもある。その中で、友達の思いや考えに気付くようになる。 	
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> ○友達と関わりながら一緒に遊びを進めていく楽しさを味わう。 ○身近な自然物や素材に興味をもち、見たり触れたり試したりしながら遊ぶ。 	
この 期 に 身 に 付 け て ほ し い こ と	健康	<ul style="list-style-type: none"> ・砂や土、水遊びの楽しさを感じながら、ダイナミックに体を動かして遊ぶ。 ・安全に気を付け、約束を守って水遊びを楽しむ。 ・汗の始末や衣服の調節など身の回りを清潔にすることや水分補給の大切さが分かり、進んでしようとする。 	
	人間 関係	<ul style="list-style-type: none"> ・友達とアイデアを出し合いながらイメージをつないで一緒に遊びを進めていく。 ・友達のしていることに興味や関心をもち、自分なりに試したり挑戦しようとしたりする。 	
	環境	<ul style="list-style-type: none"> ・夏野菜の生長(色や形・大きさの変化)や数量に興味や関心をもち、世話をしたり食べたりする。 ・小動物や昆虫などの世話を通して成長や変化を楽しみ、命を大切にする気持ちをもつ。 ・夏の自然現象や自然物に触れ、発見を楽しんだり遊びに取り入れたりする。 ・砂や土、水などの性質に気付き、試したり工夫したりする。 	
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本や図鑑などを通して、日常の中の疑問や関心を調べたり興味をもってみようとしたりする。 ・遊びや生活の中で、自分が気付いたことや不思議に思ったことなどを言葉で伝える。 ・友達の話に注意して聞こうとしたり自分の思いや考えを相手に伝えたりすることを楽しむ。 	
	表現	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な素材や用具を使ってかいたりつくったりし、つくったものを使って遊ぶ。 ・音楽に合わせて踊ったり歌ったり、楽器を鳴らしたりすることを楽しむ。 	

<p>環境構成 (☆)と 援助(○)の 工夫</p>	<p>☆テントやパラソル、木陰など日陰の下に遊びの場を設定するとともに、温度や湿度に留意し快適な環境を作る。</p> <p>☆工夫したり試したりしてイメージが実現できるように、必要な素材や用具を用意したり一緒に探したり、継続して遊べるような場や時間を設定したりする。</p> <p>○園児と一緒に生活習慣の見直しについて話し合い、必要感をもって進んでできるようにする。</p> <p>○遊びの中でトラブルが起きた時には、園児一人一人の思いをしっかりと受け止めながら、必要に応じて先生が仲立ちとなり伝え方や言い方を知らせ、友達の思いに気付けるようにしていく。</p> <p>○友達が試したり工夫したりして遊んでいることを紹介することで、それらが刺激となって友達の遊びに挑戦してみたり、友達と関わって遊ぶ楽しさを感じたりできるようにする。</p> <p>○夏の自然現象は機会を逃さず捉え、園児の驚きや疑問などに共感しながら自然の不思議さに興味や関心がもてるようにする。</p> <p>○プールで遊ぶ時には、一人一人の水慣れの状態を把握しながら、興味やめあてに応じて援助していく。</p>
<p>行事</p>	<p>プール遊び・七夕まつり</p>
<p>家庭との 連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水遊びの準備や感染症・健康診断での治療の有無を早めに知らせ、健康管理に留意してもらう。 ・安全に水遊びができるように健康状態をカードなどで連絡を密にする。 ・家庭でもプールの支度を自分でするように伝え、自分でしようとする意欲や態度を育てる大切さを伝える。 ・暑さで体調を崩しがちになるので、睡眠と栄養をしっかりとるなど健康面でのアドバイスをしていく。 ・地域で行われている行事の情報を知らせ、夏ならではの体験が親子で楽しめるようにする。

第27期		5歳児	Ⅲ期（9月・10月）
発達 主な特徴		<ul style="list-style-type: none"> 仲間意識が高まり、友達を誘い合って遊んだり、同じ目的をもって遊びや生活を進めたり最後まで頑張ったりしようとする。 遊びの見通しがつくようになり、自分の遊びのイメージを実現するために必要な物を自分で探したり、先生に要求したりするようになる。 身近な文字や数への興味をもち、生活や遊びの中で取り入れたり数量の感覚を深めたりする。 話を聞く態度が次第に身に付き、落ち着いて聞くことができるようになってくる。 身近な自然現象や社会事象に関する興味をもったり知りたがったりする。 	
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> ○自分なりのめあてをもって、やり遂げる喜びと充実感を味わう。 ○戸外で友達と一緒に、様々な運動遊びを通して体を動して遊ぶことを楽しむ。 ○秋の自然に親しみ、遊びに取り入れて楽しむ。 	
この 期 に 身 に 付 け て ほ し い こ と	健康	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな運動に興味をもち、自分の力を発揮しながら、挑戦したり競い合ったりして最後まで取り組む。 ・自分なりのめあてをもち、全身を動かして遊ぶ充実感を味わう。 ・水分補給や衣服の調節・汗の始末などを自分でする。 	
	人間 関係	<ul style="list-style-type: none"> ・役割を分担したり力を合わせたりしながら、一緒に遊び係活動を進めることを楽しむ。 ・友達と一緒に遊ぶ中で、イメージを膨らませたり相談したりしながら、遊びを進めていく。 ・地域の行事や園外保育を通して、様々な人と触れ合う。 	
	環境	<ul style="list-style-type: none"> ・自然物を使った遊びを通して、数量や形、図形、色の大きさや違いなどに気付き、興味や関心をもつ。 ・遊びに必要な遊具を選んで、工夫して使う。 	
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・驚きや発見を伝え合ったり、疑問に思ったことを言葉にしたりする。 ・自分の思いや考えを相手に伝え、相手の思いを受け止めながら遊ぶ。 	
	表現	<ul style="list-style-type: none"> ・友達といろいろな歌を歌ったり体を動かしたりしながら、曲の雰囲気やリズムの変化を楽しむ。 ・遊びに必要な物や場を友達と一緒に考え、工夫したり協力したりしてつくる。 ・自分のイメージを表現したり友達のイメージを受け止めたりなど、友達とアイディアを出し合いながら経験したことを再現して遊ぶ。 	
		<ul style="list-style-type: none"> ☆園庭の整備と遊具の点検を行い、安全に運動遊びができるようにする。 ☆興味や活動意欲の高まりを受け止めて、いろいろな運動に進んで挑戦できるように、動機づけや遊具の工夫をする。 	

<p>環境構成 (☆) と 援助 (○) の 工夫</p>	<p>☆運動会に向けての活動量を考慮し、ゆったりと遊びができる環境や休息がとれる時間や場をつくる。</p> <p>○夏の生活リズムを立て直し、健康で安全な生活を送れるようにする。</p> <p>○一人一人が自分のめあてに向かって繰り返し挑戦する姿を認めたり、できた充実感や満足感を味わえることができるように声を掛けたり援助をしたりする。</p> <p>○飼育物の世話を通して、命の尊さに気付いたりいたわりの気持ちをもったりできるようにする。</p> <p>○経験したことや自分の考えなどをゆっくりと考え、自信をもって伝えることができるように、時間の確保をしたり、友達の言葉を聞こうとする雰囲気大切にしたりする。</p>
<p>行 事</p>	<p>運動会・秋の遠足</p>
<p>家庭との 連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会の取り組みの様子や目的などを丁寧に伝え、これまでの練習の過程を十分に認めてもらえるようにする。 ・運動量が多くなるので、家庭でも睡眠、休息、栄養を十分とるようにして、体調に配慮してもらおう。

第28期		5歳児	Ⅳ期（11月・12月）
発達 主な特徴		<ul style="list-style-type: none"> ・冬の生活習慣の仕方がわかり、うがい、手洗い、衣服の調節など自分からしようとする。 ・遊びのルールを確認したり、自分たちで遊び方を考えたりしながら遊ぶようになる。友達同士でトラブルになることがあるが、話し合っ解決していこうとする姿が少しずつ見られ出す。 ・生活発表会など共通の目的に向かってクラスで取り組んでいく中で、友達の良さや頑張りに気付き認め合い、仲間意識が強くなる。自分の力を発揮して取り組む姿や、友達と協力して進めていこうとする姿が見られる。 ・身近な自然の様子に目を向け、季節の変化を感じ、関心をもつ。自然物を取り入れ、自分のイメージを出しながら作ったり、友達のしていることに刺激を受け、自分なりに工夫して遊んだりする姿が見られる。 ・絵本や物語の世界を楽しみ、友達とイメージしたことを伝え合い、共有しながら遊びを進めていこうとする。 ・文字や数字などへの関心が高まり、生活や遊びに取り入れようとする。 	
ねらい		<p>○友達と相談したり協力したりして、共通の目的に向かって遊びを進めていく満足感を味わう。</p> <p>○身近な自然の変化に興味や関心をもち、遊びに取り入れて楽しむ。</p>	
この 期に 身に 付け て ほ し い こ と	健康	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の健康な生活の仕方を知り、病気予防のうがい、手洗いを進んで行う。 ・活動や気温の変化に応じて、衣服の調節をする。 ・体を十分に動かし、様々な運動遊びを楽しむ。 	
	人間 関係	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と協力したり役割分担したりしながら、共通の目的に向かって遊びを進めていく中で、仲間意識を高める。 ・友達と一緒に、自分の思いを伝えたり、認め合ったりしながら、遊びを進めていく。 ・家族や身近な地域の人々の働く様子を知ったり、仕事についての話を聞いたりして関心をもつ。 	
	環境	<ul style="list-style-type: none"> ・自然物の色や形、大きさ、数などに関心をもち、遊びに取り入れる。 ・秋から冬への自然の変化に気付いたり、美しさや不思議さに感動したりする。 ・水栽培について図鑑や本で調べ、興味をもって世話をしたり観察をしたりする。 ・冬の訪れを感じ、小動物の冬籠りなどに関心をもつ。 	
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・友達に分かるように自分の思いを言葉で伝える。 ・絵本や物語に親しみ、内容を想像したり、言葉の面白さ美しさを楽しんだりする。 ・劇遊びを通して、台詞を覚えたり友達とのやり取りを楽しんだりする。 	
	表現	<ul style="list-style-type: none"> ・友達とイメージを共有し、いろいろな材料を使って必要な物を工夫してつくる。 ・友達と一緒に聴いたり、歌ったり、踊ったり、合奏したりして、音色やリズムの楽しさを味わ 	

	う。 ・物語のイメージを広げ、登場人物になりきって演じることを楽しむ。
環境構成 (☆)と 援助(○)の 工夫	<p>☆園児の要求に応じて遊びに必要な物を用意し、試したり工夫したりしながら友達と考え合う体験を積み重ねられるようにする。</p> <p>☆自然物を使って自分のイメージを出しながら遊びを楽しむことができるように、種類別に整理して準備しておく。</p> <p>○病気を予防するために必要な習慣を丁寧に伝え、自分から進んで行う姿を認めたり、身に付くよう励ましたりしていく。</p> <p>○戸外で十分に体を動かして遊ぶ活動を計画的に取り入れる。</p> <p>○友達同士の話し合いや問題解決の場面では、一人一人の思いを大切に受け止め、折り合いをつける方法を一緒に考えていく。</p> <p>○自然の変化や美しさへの気づきを、友達に伝え合う姿を見守ったり共感したりする。また、調べたり話し合ったりできるよう図鑑や資料を用意し、好奇心や探究心が広がるようにしていく。</p> <p>○園児の表現意欲を認め、イメージを広げながら楽しめるよう援助する。</p>
行事	生活発表会・クリスマス会
家庭との 連携	<p>・感染症の予防や対策についてお便り等で知らせ、手洗い、うがいの薄着の習慣の大切さを話し合ってもらいなど、冬の生活を健康に過ごせるように家庭での健康管理をお願いする。</p> <p>・発表会に向けて園児の頑張っている姿を知らせ、家庭でも励ましたり認めたりしてもらい、自信がもてるような関わりをお願いする。</p>

第29期		5歳児	V期（1月・2月・3月）
発達 主な特徴		<ul style="list-style-type: none"> ・ 戸外で活発に遊び、自分たちで遊びのルールを伝え合ったり相談したりして、遊びを進めるようになる。 ・ 友達同士で競い合う姿が見られたり、あきらめずに繰り返し挑戦したりする姿が見られる。 ・ 生活や遊びに見通しをもち、友達と協力し、目標に向かって役割を果たそうとするようになる。 ・ 自然事象に対して、感じたことや不思議に思ったことなどを友達と伝え合ったり、遊びに取り入れたりする姿が見られる。 ・ 経験したことや考えたことなどを伝えたり、相手の話の内容をよく聞いて理解したりする。 ・ 楽しかったことや心に残ったことなどをみんなで伝えあいながら1年間を振り返り、絵や言葉で表現しようとする。 ・ 小学校の一日体験入学を経験し、見学したり先生の話の聞いたり、園児同士で話をしたりして、就学への期待が膨らむようになる。 	
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> ○ 友達と共通の目的や見通しをもって、自分たちで遊びや生活を進めていく充実感を味わう。 ○ 成長した喜びやお世話になった人への感謝の気持ちをもち、就学への期待と自信を高める。 ○ 春を迎える自然の変化に気付き、その不思議さなどを感じる。 	
この 期に 身に 付けて ほしい こと	健康	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康や安全な生活に必要な習慣を身に付け、自信をもって生活する。 ・ 時間を意識しながら、一日の流れに見通しをもって生活を進める。 ・ 友達と積極的に戸外で体を動かし、ルールを守って運動遊びを十分に楽しむ。 ・ 自分なりの目標に向かって繰り返し取り組み、達成感や充実感を味わう。 	
	人間 関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目的に向かって工夫したり協力したりしながら、一緒に活動する楽しさを味わい、信頼感をもちつ。 ・ 友達のよさや頑張っている姿を互いに認め合い、相手を大切に思う気持ちをもつ。 ・ 異年齢児と積極的に関わり、親しみや思いやりをもって進んで世話をしたり一緒に遊んだりする。 ・ 心身の成長を喜び、今までの体験や生活を振り返り、お世話になった人に感謝の気持ちをもつ。 	
	環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ 氷や霜、雪などの冬の自然事象に興味をもち、触れたり観察したり試したりして遊ぶ。 ・ 日差しの暖かさや草木の芽吹きなど、季節の変化に気付き春の訪れを感じる。 ・ 文字や数字、図形、量などに関心を深め、生活や遊びの中で取り入れて遊ぶことを楽しむ。 ・ 伝統行事を通して、由来を知ったり関心を深めたりする。 ・ 小学校の一日入学に参加したり交流したりする中で、就学への期待を高める。 	

	言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・経験したことや考えたことなどを相手にわかるように話したり，相手の話を注意して聞いて理解したりする。 ・絵本や物語に親しみ，興味をもって聞き，想像をする楽しさを味わう。 ・身近にある文字や数字に興味をもち，読んだり書いたり使ったりする。 ・身近な人たちへ，自分の言葉で感謝の気持ちを伝える。
	表現	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや感じたこと，心に残っていることなどを文字や絵で表現する。 ・卒業制作やお別れ会などに必要なものを，考えを出し合いながらイメージを膨らませ，友達と協力してつくる。 ・歌詞の意味を知り，曲の雰囲気を感じ取り，友達と気持ちを合わせて歌う。
環境構成 (☆)と 援助(○)の 工夫	<ul style="list-style-type: none"> ☆年中児に当番活動や係活動の仕方を教えたり伝えたりする場を設け，もうすぐ就学という自覚や成長の喜びを感じることができるようにする。 ☆園児の文字や数などの興味や関心にあった遊びができるように，素材や用具，場の環境を整えておく。 ○健康で安全な生活に必要な生活習慣について園児と再確認し，大切なことを意識し，自信をもって就学できるようにする。 ○今までしてきた遊びを友達と十分に楽しんで仲間意識が感じられるようにし，ゆったりとした時間がもてるようにする。 ○園生活を振り返りながら一人一人の思いに共感していき，成長を喜び合い，お世話になった人への感謝の気持ちをもてるようにする。 	
行事	<ul style="list-style-type: none"> 豆まき・ひな祭り・卒業式 	
家庭との 連携	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣が身に付いているか家庭と共に確かめ合い，就学を迎えられるようにする。 ・参観日や行事，便りを通して園生活を振り返りながら，園児の成長の姿を具体的に知らせ，保護者と共に園児たちの成長を喜び合い，親子共々安心して就学を迎えられるようにしていく。 ・年末を迎える準備や正月を通して，園児との触れ合いの時間を大切にしよう。 	